

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)特別養護老人ホームカリア藤沢	階数	地上5F
建設地	藤沢市辻堂元町六丁目1019番3	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	200人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年1月 予定	評価の実施日	2015年11月27日
敷地面積	3,446㎡	作成者	株式会社シスケア
建築面積	1,787㎡	確認日	2015年11月27日
延床面積	6,359㎡	確認者	株式会社シスケア



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.4 ★★★★★★☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B: ★★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.5

LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 ①タウンデザインガイドに基づき、周辺地域と調和する計画とした。 ②藤沢の植生と対応する植栽計画とし、環境に配慮したランドスケープの創出を図った。 ③高効率で省エネルギーな設備システムとし、長期的な視点から経営に資する計画とした。		その他 ①天然ガスコージェネレーションシステムの採用。
Q1 室内環境 ①日射遮蔽及び断熱性能の向上を図る。 ②バルコニー一庇による昼光制御。 ③中庭設置による自然換気性能の確保、新鮮外気の導入。 ④F★★★★建材を使用。 ⑥全館禁煙。	Q2 サービス性能 ①内装材、換気ダクト、給排水管に長寿命仕様を採用。 ②CGバース及び模型による検討を実施。	Q3 室外環境(敷地内) ①外構の積極的な緑化。 ②街のマスタープランに基づいた緑化計画。 ③歩道空間の整備。 ④使用者ヒアリングの実施。 ⑤中高木やバルコニー一庇による日影の形成。
LR1 エネルギー ①建物熱負荷の抑制を図った。 ②ライトコートを計画。 ③奥行のあるピロティ、バルコニー一庇を計画した。	LR2 資源・マテリアル ①ODP=0かつGWP1以下の断熱材の採用。 ②OAフロアなどの採用による再利用可能性向上。	LR3 敷地外環境 ①十分な駐車・駐輪場台数の確保。 ②管理専用の駐車場を設置。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される